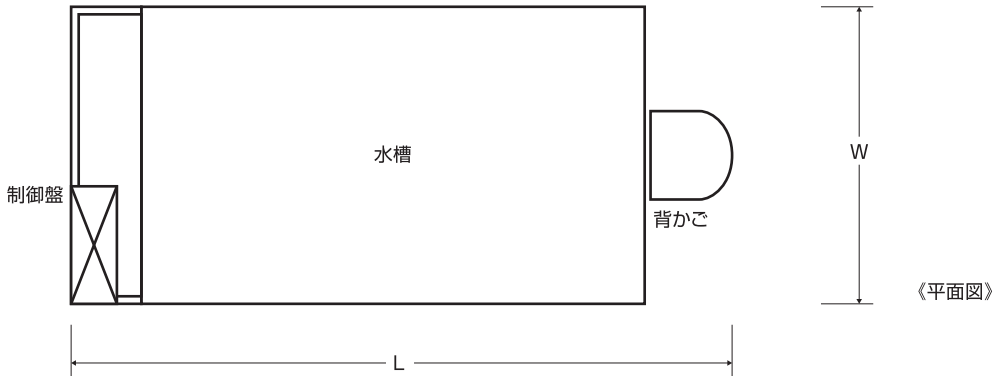


液中膜パッケージ®仕様

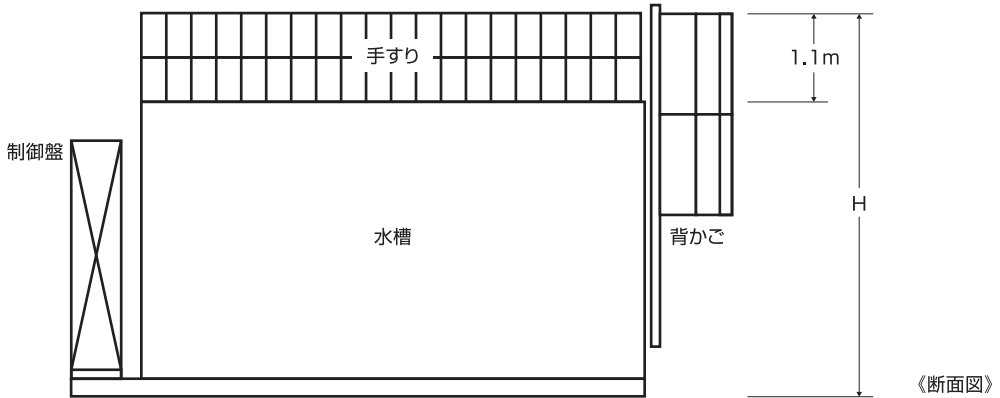
型式	膜面積 [m²]	処理水量 [m³/d]	膜ユニット	寸法[m]			乾燥重量 [kg]	運転重量 [kg]	付帯機器[kW]				
				幅(W)	長さ(L)	高さ(H)			膜ブロワ	膜ろ過 ポンプ	汚泥移送 ポンプ	汚泥返送 ポンプ	処理水 排出ポンプ
KMP1	60	20	FS75×1台	2.6	3.3	3.7	3,200	10,100	1.5	0.25	0.25	0.25	0.25
KMP2	120	40	FS75×2台	2.6	4.3	3.7	4,100	14,900	2.2	0.25	0.4	0.25	0.25
KMP3	180	60	FS75×3台	2.6	5.3	3.7	5,100	19,800	3.7	0.25/0.3	0.4	0.4	0.4
KMP4	240	80	FS75×4台	2.6	6.3	3.7	6,100	24,700	3.7	0.25/0.3	0.4	0.4	0.4
KMP5	300	100	FS75×5台	2.6	7.3	3.7	7,200	29,700	3.7	0.4	0.75	0.4	0.4
KMP6	360	120	FS75×6台	2.7	8.3	3.7	8,300	35,800	5.5	0.4	0.75	0.4	0.4

- ・処理水量は、活性汚泥などの条件により異なります。
- ・運転重量は、各水槽の最大水深における水重量を考慮した重量となります（重量には膜ブロワも含みます）。
- ・寸法について、長さ(L)は水槽の標準配置長さ、幅(W)は槽外配管を含む最大幅を示し、高さ(H)は水槽上部の手摺高さ(1.1m)を含みます。
- ・液中膜パッケージ®は、水槽と膜ブロワを分割して搬送します。
- ・膜ブロワは、別途設置スペースが必要となります。
- ・付帯機器：膜ろ過ポンプについて、併記のものは[50Hz/60Hz]を示します。
- ・液中膜パッケージ®では、保温対策を講じておりません。必要な場合は、お客様手配にてお願いします。
- ・記載の数値は参考値であり、仕様・外観は変更する可能性があります。

上記の膜ユニット、処理水量より大型のご要望がございましたら、ご相談ください。



《平面図》



《断面図》

株式会社クボタ〈膜システム部〉 「液中膜®」および「液中膜パッケージ®」は、株式会社クボタの登録商標です。

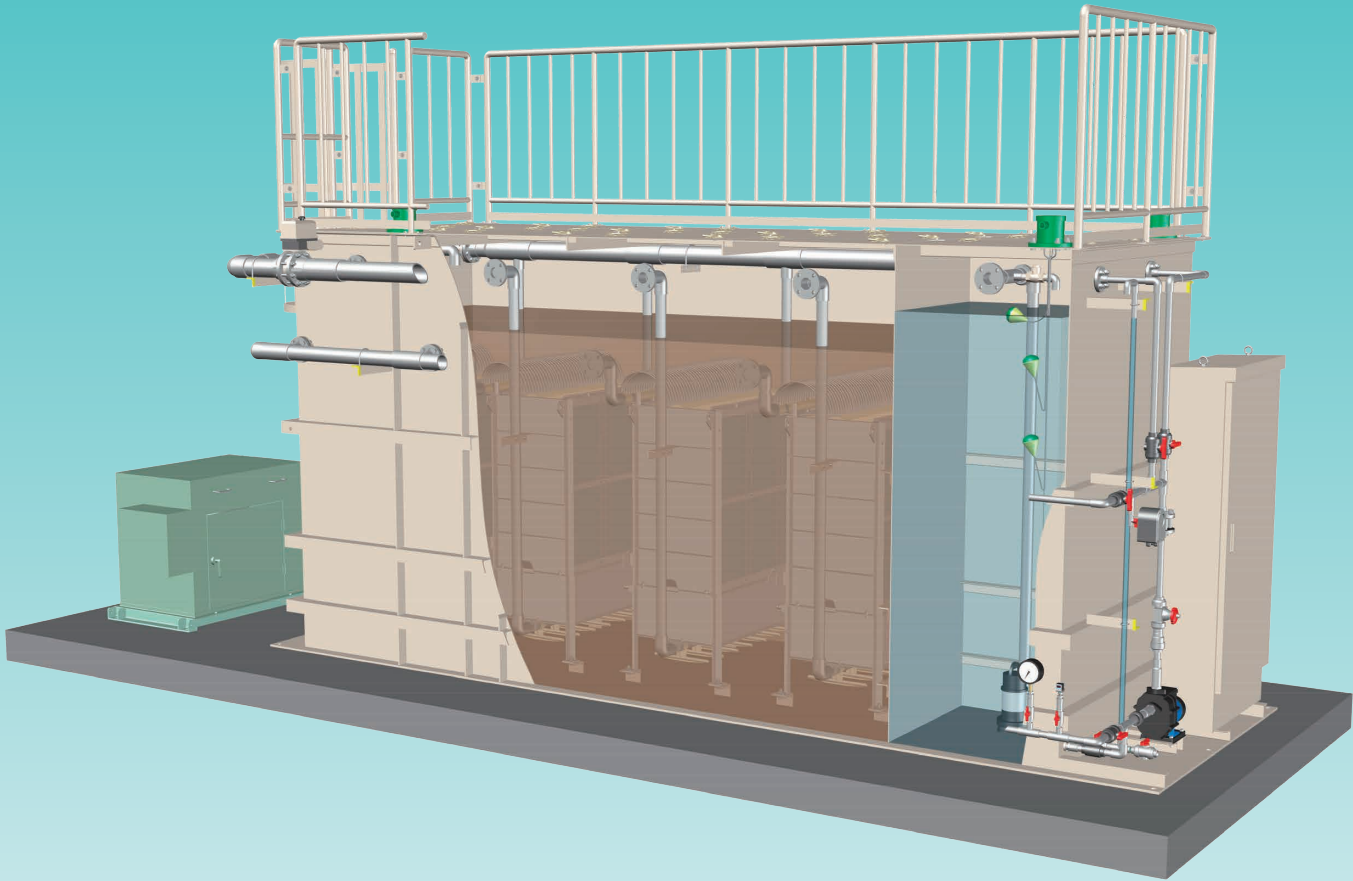
ホームページアドレス <https://www.kubota.co.jp/product/membrane/>

東京本社 〒104-8307 東京都中央区京橋2丁目1番3号 ☎03(3245)3773
本社阪神事務所 〒661-8567 兵庫県尼崎市浜1丁目1番1号 ☎06(6470)5140



For Earth, For Life
くろぼた

液中膜パッケージ®



信頼と実績のある液中膜®を関連機器とパッケージ化
お客様の排水処理施設を迅速にバックアップ!

液中膜パッケージ®の特徴

短期間で簡単な現場施工

液中膜による膜分離法のコンパクト性を活用し、膜ブロワ、膜ろ過ポンプ、制御盤などすべてをパッケージ化することで、設置作業が簡単でスムーズな立ち上げが可能となります。

※液中膜パッケージ®は、15t 低床平ボディ車で搬送できます。

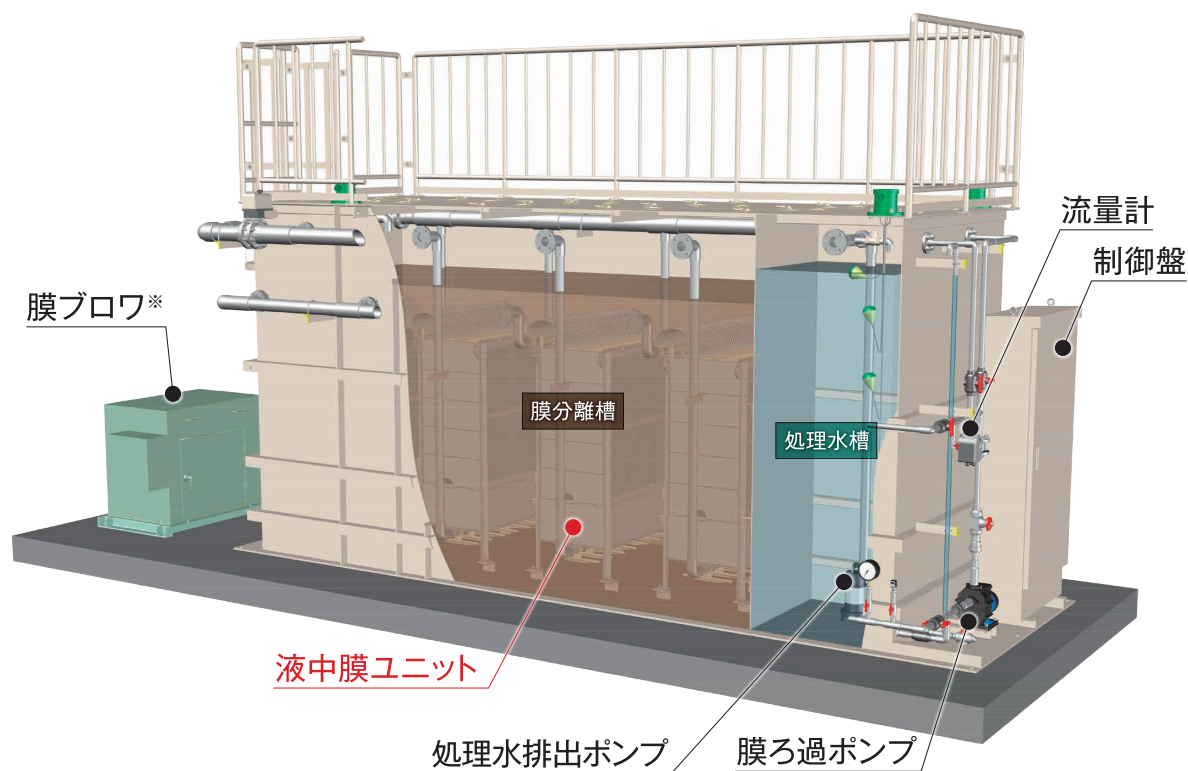
安心・安定な処理水質

SSや大腸菌を含まないきれいな処理水を安定して得ることができるので、膜の処理水は再利用が可能です。また、液中膜保証システム**をご契約いただければ、処理水のSS:2mg/L以下を保証致します。

※液中膜保証システムは、クボタメンブレン(株)による長期的な維持管理サポートシステムです。

簡単なメンテナンス

従来法のような沈殿槽管理がなく、数値管理が主体で分かり易く、メンテナンスが容易で安定した運転が可能です。さらに、液中膜保証システムと組み合わせることにより、長期にわたり安心してご使用いただけます。



※ブロワ用カバーはオプション品です。

液中膜パッケージ®の用途例

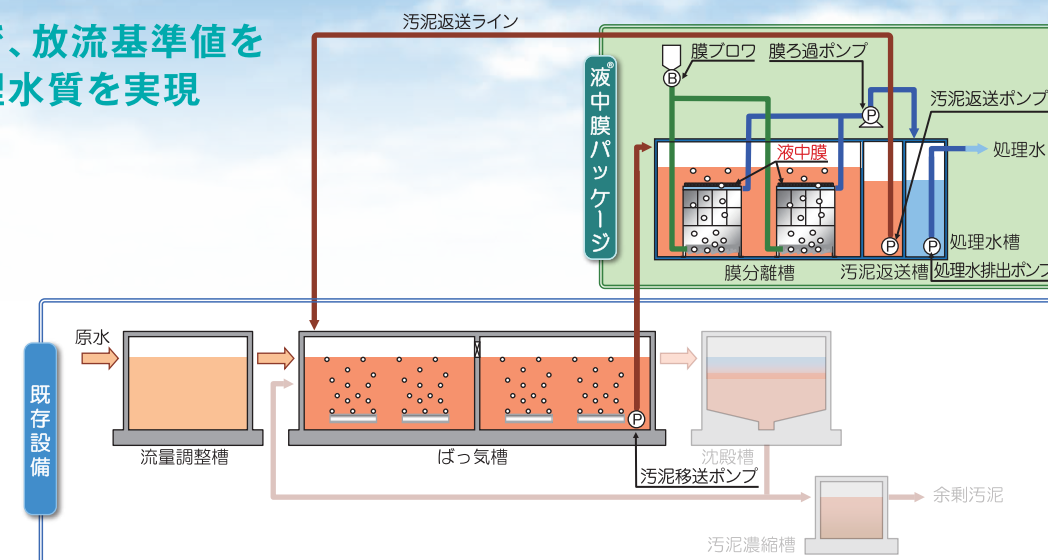
■ 季節変動などによるピーク水量時の既存設備の補完用として

■ 沈殿槽の負荷低減および安定化対策として

■ 既存設備トラブル時の緊急対策用として

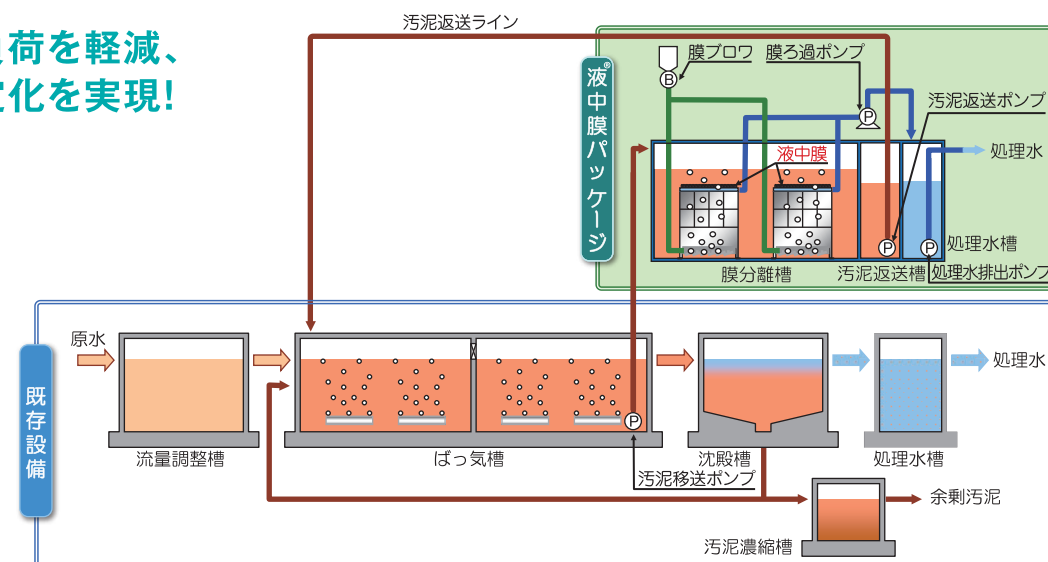
適用フロー例1 沈殿槽を液中膜パッケージ®に置き換え

■ 短期間の工事で、放流基準値を満たす高い処理水質を実現



適用フロー例2 沈殿槽と液中膜パッケージ®を併用

■ 既設沈殿槽の負荷を軽減、処理水質の安定化を実現!



併用型の導入事例

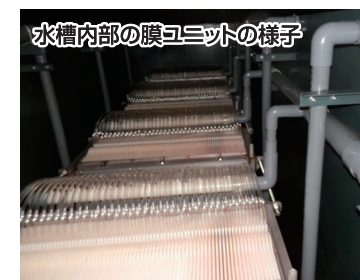
型式:KMP5

水量:80m³/d(全体370m³/d)

牛乳・乳飲料製造

生産量増加に伴う排水処理施設の増強のため、既設沈殿池と併用する形で液中膜パッケージ®をご採用いただきました。

液中膜パッケージ®は敷地内の限られたスペースにぴったりと収まり、お客様には「既設沈殿池の負荷が減り、プラント全体の運転管理が容易になった」と喜んでいただいています。



左から原水・活性汚泥・処理水